

フラワーパークでコンサート

勝田駐屯地の陸上自衛隊施設学校音楽隊25名が4月25日、フラワーパークの大温室前広場でコンサートを行いました。コンサートは午前11時と午後2時の2回、1回当たりの演奏時間は40分です。「さくらさくら」「フォスターの名曲集」「黒田節」など幅広いジャンルの曲目を披露しました。

同音楽隊のコンサートは、フラワーパークでは初めて。のどかな春の日、広いフラワーパークいっぱいにきれいなメロディーが心地よく流れて、来園者の喝さいを浴びていました。



学習活動をはじめてみませんか



大正琴同好会

「いつでも、どこでも、だれでも」学習に参加できる体制を整備するため、八郷町生涯学習推進本部が昨年十二月、発足しました。

生涯学習とは、一人ひとりが個性を伸ばし、生きがいのある充実した生活を送るため、自分に適した手段や方法で生涯を通して行う学習です。いま、私たちが取り巻く生活環境は、技術革新、週休二日制に伴う余暇時間の増大、高齢者の増加、高額所得化、学校週五日制など急速に変化しつづけています。このような中で一

人ひとりが生きがいのある充実した人生をどうしたら送られるのでしょうか。

生涯学習課ではこのほど、「生涯学習実態調査」を行い、生涯学習に対する考え方、学習活動の実態や将来の動向などを調査しました。人はそれぞれに生き方も考え方も違い、興味関心もさまざまです。それら個々のニーズに対応し、学習しやすい環境づくりを進めると同時に、町民のみなさんに理解を深めていただくために、この調査を行いました。

179人が回答

回収率は37・3%

生涯学習調査は、有権者名簿から無作為に抽出した二十歳代から七十歳代までの男女を対象に、郵送法を採用して行いました。

回答いただいたのは、四百八十八人（旧町村八地区×六十人）のうち百七十九人で、回収率は三七・三%でした。

調査の内容は、町民のみなさんの生涯学習に対する考え方、学習活動の実態や将来の動向など八項目にわたっています。

回答者の性別をみると、女性の回答が五五・九%と多く、男性に

比べ調査テーマについての関心の深さがうかがわれます。年齢構成では、中間層の四十歳代がやや多くなっていますが、各年代それぞれのバラつきはありません。

回答者の職業などを見ると、「会社員」が最も多く二六・八%、次いで「農業」の二五・一%、「無職」の一四・〇%、「主婦」の八・九%などとなっています。

また、居住地別では、新興住宅地として広がりを見せている園部地区が最も多く一六・八%で、町の中心地である柿岡地区一五・一%より高い関心度を示しています。続いて回答率の高い地区は、林地区の一四・〇%、小幡地区の一二・八%となっています。

休日はテレビ、新聞

家族との団らん

問一 あなたは、平日や休日の自由な時間をどのように過ごしていますか。多い順に三つ選んでください。

「テレビを見る」が男女とも一位で二五・三%、「新聞、雑誌を読む」が二位で男性二二・二%、女性一五・〇%、次いで「家族との団らん」が男性二二・六%、女性九・〇%の三位となっています。「家族との団らん」が高いのは、職場の週休二日制や学校週五日制の影響が大きく、非常に望ましい傾向にあります。

スター気分で大正琴を演奏



石橋 あさ子さん
石岡市・大正琴講師

大正琴同好会のお世話をさせていただき六年目。大正琴は大正時代にはじまり流行、一時衰退し、再び盛んになりました。

同好会員は六十歳代から七十歳代の五十人。この年代はいままで楽器にふれた経験がなく、演奏できることがなによりも楽しい様子。演奏している時は、まるでスター気分になり天にも昇ったようです。年数回行う発表会には、白いブラウスと黒いロングスカートで、日ごろ練習した成果を披露します。大正琴は、ストレス解消、ボケ防止、仲間づくりに格好の同好会。

私は母の指導により五歳から大正琴をひきました。退職後、本格的なレッスンをして講師の資格を取得。縁あって八郷にお邪魔しています。これからも生きがいと健康保持のため、大正琴をひき続けたいと思います。

年代別比較では、各年代とも「テレビなどを見る」が大きな割合を示しており、テレビがいかに現代人の生活に浸透し、日常生活の一部となっているかが理解できます。

二位の「新聞・雑誌を読む」は、二十歳代を除き各年代とも高い数値を示しており、現代生活を送るうえで情報源の一つとして活用されていることがうかがわれます。

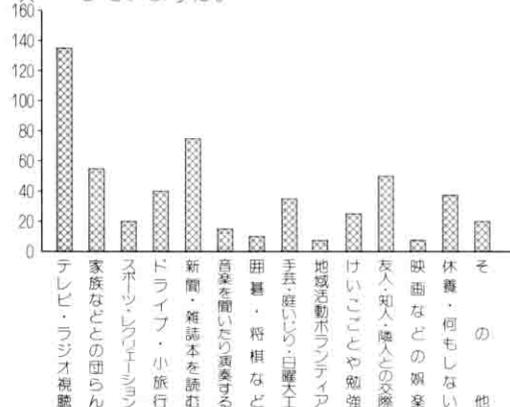
「友人、知人、隣人との交際」は二十歳代から四十歳代の女性に多くみられ、若い女性が多いことが認められます。

学習・活動の経験 半数に届かず

問二 あなたは、最近一年間に仕事や家事などのほかに継続して何かを学んだり趣味や文化、スポーツ活動を行ったことがありますか。

「ある」が四五・〇%、「ない」が五五・〇%となり、「ない」のほうが上回っています。男女別では女性のほうに「ない」がやや多くみられます。

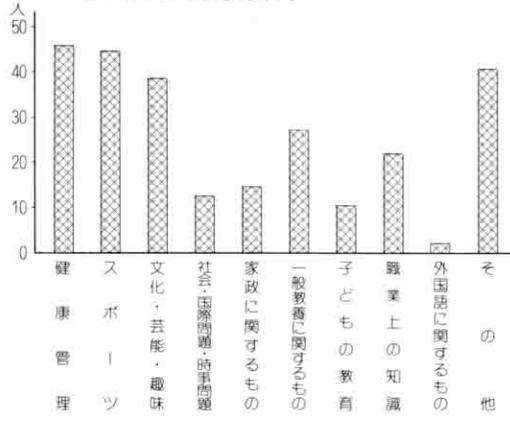
問1 平日や休日の自由な時間をどのように過ごしていますか。



問2 最近1年間に仕事や家事などのほかに継続して何かを学んだり趣味や文化・スポーツ活動を行ったことがありますか。



問3 趣味やスポーツを行うことは、どんなことについてでしょうか。



健康やスポーツに関心が高い

二十歳代から四十歳代までの女性は、家事や職場などでの時間を多く費しているため、なかなか学ぶ時間がとれないようです。五十歳代にかぎっては、「ある」が女性のほうが高く、六十歳代以上になると男女の差は平均化してきます。

問三 趣味やスポーツ活動を行うことは、どんなことについてでしょうか。あてはまるものを三つ以内選んでください。

「健康管理」と答えた人が最も多く一七・八%、次いで「スポーツ」の一七・四%、「その他」が一五・八%と続き、「文化・芸能・趣味」が一五・四%の順になります。

男女比較でみると、女性の上位が「健康管理」一九・〇%、「文化・芸能・趣味」一八・三%、「その他」一八・三%となっており、男性の上位は「スポーツ」二〇・

九%、「健康管理」一六・五%、「一般教養」一三・九%の順になっております。

女性の「健康管理」が高い割合を示しているのは、女性長寿社会をつくる要素として常に関心が高いことを物語っています。

男性の「スポーツ」は、二十歳代と三十歳代に多くみられ、若い時は体を動かすことに強い興味を持っていることが分かります。

男女でバラつきがあるのは、「家政」の女性が九・五%、男性が〇・九%と、「一般教養」の男性が一三・九%、女性が七・一%などです。また、「国際化」とはいえ「外国語」を学んでいると答えた人はほとんどなく、三十歳代の男性一人のみにとどまっています。

公民館は幅広く 体育施設は若者に

問四 あなたが行った学習や文化・スポーツによく使う場所はどこですか。二つ選んでください。

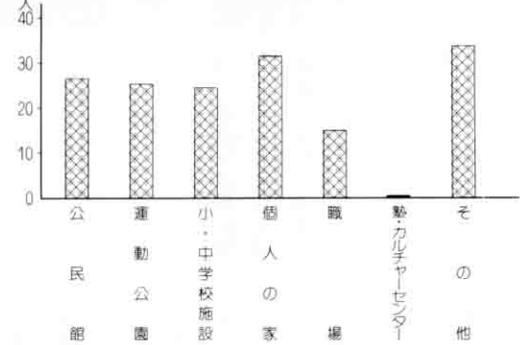
全体では「その他」の二二・九%が最も多く、二位が「個人の家」の二〇・〇%、「公民館」は一七・四%で三位となっており、運動公園の一六・一%、「小中学校体育館」の一五・五%がそのあとに続きます。

「その他」が一番多いのは、ゲートボールやカラオケなどに屋外広場をもつ集落ごとの集会施設の使用などが考えられます。「個人の家」と答えた人も意外に多く、自分でコッコッ行っていることがうかがわれます。特に、六十歳代と七十歳代の数字が高く、高齢者が健康で積極的に学習や諸活動に取り組んでいることが分かります。

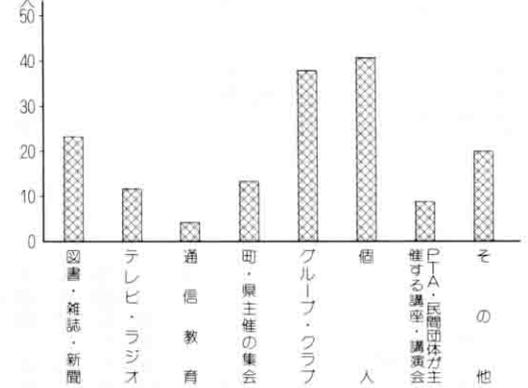
一方、町など公的施設の使用状況は、公民館が二十歳代から七十歳代までまんべんなく使われているのに比べ、運動公園や小中学校体育館の使用は、二十歳代から五十歳代までの比較的若い世代に集中しているのが特徴的です。

「塾・カルチャーセンター」は地域的な面もあり、使用者がゼロとなっています。

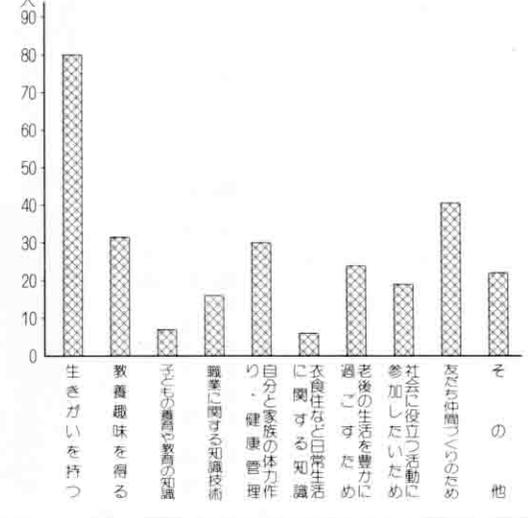
問4 あなたが行った学習や文化・スポーツによく使う場所はどこですか。



問5 学習や文化・スポーツ活動はどのような方法で行っていますか



問6 あなたが学習や文化・スポーツ活動を行った目的や動機はつぎのうちどれですか。



個人・グループでの 学習・活動が主流

問五 学習や文化・スポーツはどのような方法で行っていますか。あてはまるものを二つ選んでください。

最も多いのは「個人」の二五・三%、二位が「グループ・クラブ」の二三・四%、三位が「図書・雑誌」「新聞」の一四・二%となっています。

「個人」が最高位を占めているのは、今後、より一層公民館や運動公園の講座、教室などの情報を密にしてPRしていく余地があるようです。

しかし、「グループ・クラブ」

が次に多いのは、中央公民館や運動公園など町主催行事に参加し、活動している人も大勢いることを示しています。

低いほうで気になるのは、「町県主催集会」八・六%、「PTA、民間関係団体が主催する講座・集会」が五・六%など。県内各地の生涯学習に関する情報の交換・提供を行うシステムを今年から導入することになっており、関心を高めるにはそれらの本格的稼働に期待がかかります。

健康・語学・手芸 多彩に興味示す

問六 あなたが学習や文化・スポーツを行った目的や動機はつぎの



ハーブのろうそく作り

八%と「自分と家族の体力作り、健康管理」一〇・八%がほぼ近い数値を示しています。

男女比較で見ると、男性の上位が「生きがいを持つ」三八・六%、「友だち、仲間づくりのため」一三・一%、「教養趣味を得る」九・八%となっており、女性の上位は「生きがいを持つ」一七・四%、「友だち仲間づくり」一六・七%、「教養趣味を得る」一四・三%の順になっております。男性の「生きがいを持つ」の中で、二十歳代が圧倒的に多く現代に生きる若者の悩みをかきまわります。ほかに女性では「体力作り、健康管理」が一三・五%と高い関心を示しています。また、男女とも六十歳代から

うちどれですか。三つ以内選んでください。

最も多いのは「生きがいを持つ」の二九・〇%、二位が「友だち、仲間づくりのため」の一四・七%、次いで「教養趣味を得る」一一・



パッチワーク同好会

七十歳代で「老後を豊かに過ごすため」に高い関心を示しているのは当然のことと言えるでしょう。

忙しさに追われ

自由時間とれず

問七 あなたが学習や文化、スポーツ活動ができなかった理由について主なものを選んでください。

「阻害要因としては、「忙しくて時間がとれない」が二・五%あり断然トップ。二十歳代から七十歳代までムラなく忙しい様子が見られます。

次いで「身近な仲間がいない」

が一五・三%、「疲れていてできない」が一三・三%となっており、労働時間の短縮を進めていってもなかなか定着せず、働かなければならないのが現実のようです。

「近くに利用できる施設がない」と「そういうことが好きでない」が同率で一〇・五%。地区の集会施設や学校施設など、身近な施設の利用希望が考えられます。

一方、「家庭や職場の理解協力が得られない」が一・四%、「期待されるような活動内容がない」が二・〇%と低く、学習や諸活動をしようと思えばできる環境が整いつつあることも証明されました。

健康・語学・手芸 多彩に興味示す

問八 あなたがこれからの時代を考えたとき、興味があり身につけたい学習はな

んですか。現在学習をしているいないにかかわらず一つだけ選んでください。

最も多いのは「老後の生活や健康に関する知識、技術」の一

六・二%。男女とも五十歳代以上の数値が高くなっており、健康に対する関心度の高さを示しています。二位の「英会話、語学」一三・四%は、二十歳代の若い世代に関心が高く、新時代の国際感覚がはつきり表われています。

三位の「手芸・料理・盆栽」一

行政相談委員に鈴木さん

— お聞かせください —

あなたの一声 —

日常生活において、役所や公団、NTT、JRなどが行っている仕事について、苦情や要望などをお持ちの方はいらっしゃいませんか。

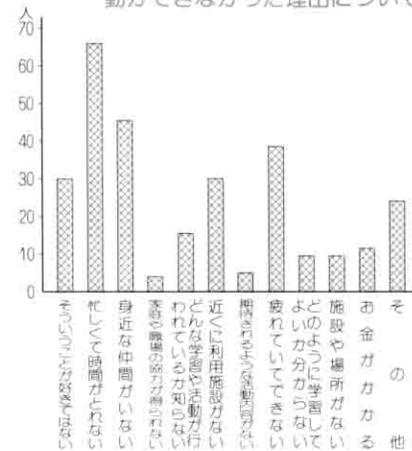
行政相談委員は、このような苦情や要望などに関して、相談を受けて、中立・公平な立場から住民と関係の役所などとの間に立って話し合いを行い、問題解決のため助力する仕事をして



言っておられました。

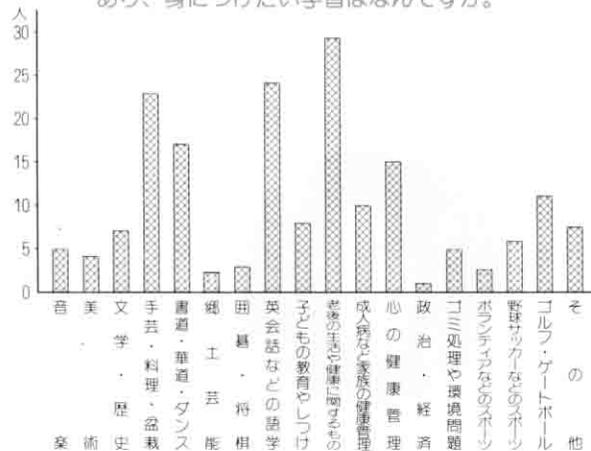
苦情や要望などのご相談は鈴木さんが自宅で受付けています。口頭、電話、手紙、いずれの方法でも結構ですので、お気軽にご相談ください。住所は柿岡三三四六番地、電話番号は四三二〇二五〇です。

問7 あなたが学習や文化、スポーツ活動ができなかった理由について



三・四%は女性がほとんどで、生活に密着しているせいか、人気が高くなっています。続いて「書道・華道・ダンス」が九・五%、「心の健康管理」が八・四%です。

問8 あなたがこれからの時代を考えたとき、興味があり、身につけたい学習はなんですか。



通報の順序

- ①緊急事態が発生し、ワイヤレスリモートSを押すと、緊急通報センターを電話で呼び出し、自動的に通報します。
- ②センターでは、通報を受けると同時に通報者の情報が素早く画面に表示されます。これを受けてセンターでは、通報者が緊急事態にあるかどうかを確認します。
- ③ディスプレイを見ながら、あらかじめ登録してある近隣者、ヘルパーなどの協力を電話一つで呼び出し、出向の要請をします。
- ④出向の要請を受けた協力員は、ただちに緊急通報者宅にかけつけ、必要に応じて消防署や警察署へ通報し、その結果をセンターへ報告します。
- ⑤ヘルパー、センター、消防署などから町の福祉課へ事後報告がなされます。

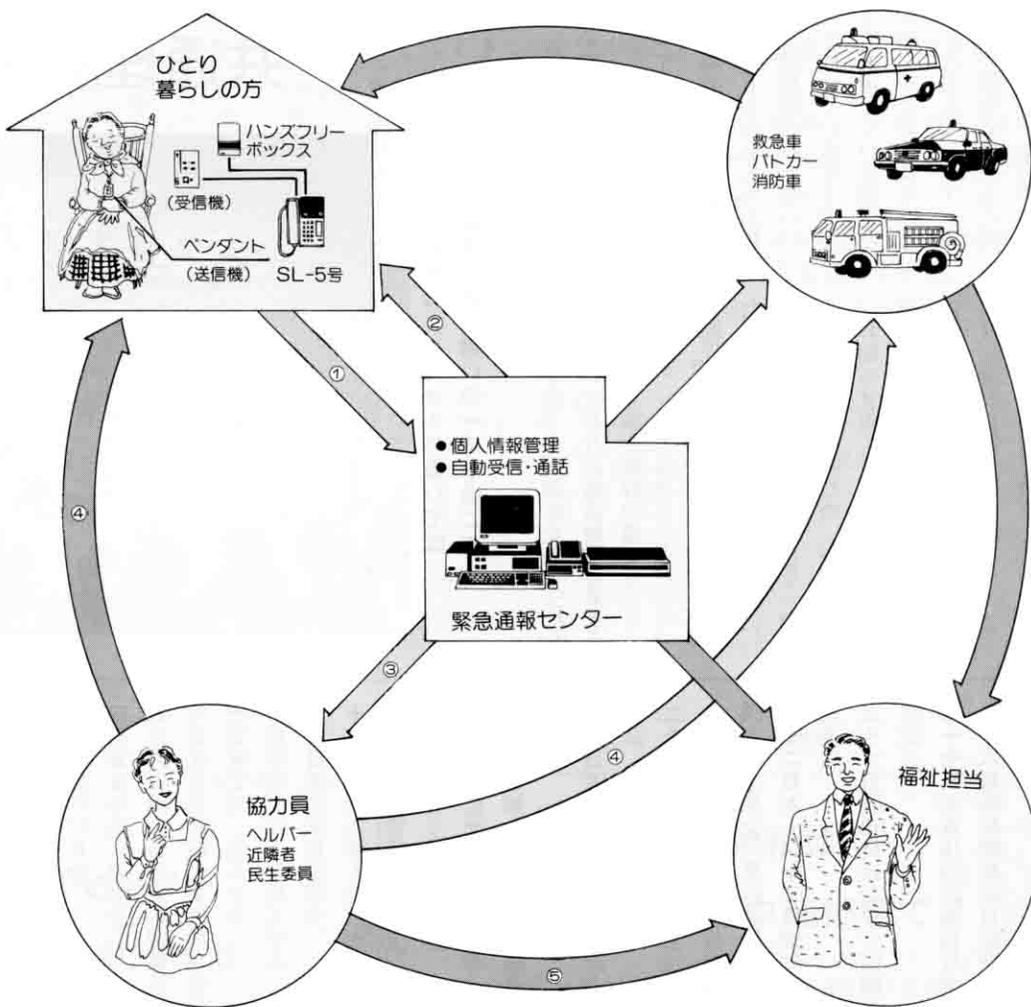
器具の解説

▽ハンズフリーボックス

緊急通報時に、電話機から緊急メッセージなどを伝えた後は、自動的に、そのまま受話器を上げることなく相手とお話ができ、こちらの様子を相手に伝えることができます。

▽ワイヤレスリモートS

緊急通報システム連絡網



電話機本体の非常ボタンと同じ機能を持ち、電話機本体から離れたところからでも、ペンダントのボタンを押せば緊急発信ができます。

※受信機一個に対し、送信機が最大十六個まで取付けられます。また

た、受信機から半径約二十メートルの範囲内で使用できます。

▽普通の電話機として使いやすさいろいろ

○受話器を取らずにダイヤルすることもできます。

○受話音量が約十八倍程度まで大きくできます。

○最大五か所までワンタッチダイヤルで発信できます。

○あらかじめ番号をセットしてから発信するプリセットダイヤルで間違えることなく確実にかけられます。

私のような者には、うってつけのシステムです。

連絡網が整備され
とても心強い



下条 久光さん
柿岡・無職79歳

横浜から柿岡のフラワーヒルに転居してきたのは十年前。妻と二人暮らしでした。その妻が二年半くらいして肝臓を患い他界。享年六十三歳。その後、ひとり暮らしを続けています。

東京、横浜、柿岡と移り住んできましたが、柿岡は自然環境と人間関係に恵まれ、とても住み心地がよいところです。

運動不足に気を使い、毎日散歩をしています。最近、心電図に異常が見られるので、のんびりとした気持で生活を送るようにしています。緊急通報システムは昨年九月に設置。非常事態になった時、連絡するところがあるというだけでとても心強いです。子どもたちは片道五時間かかる場所に住んでいるので、緊急時には間に合いません。

私立八郷幼稚園

八郷幼稚園は、昭和四十七年に設立され、こととして二十一年目を迎えます。学校法人来栖学園の一つであり、県内に姉妹幼稚園が五か所もあります。

幼稚園の教育目標「つよく、あかるく、たくましく」を教えの中心に、現在百七十名の園児が五クラスに分かれ保育を受けています。年間を通しさまざまな行事を保育の中に折り込み、親子で楽しめるよう工夫しています。クリスマス集いは子どもの発表を親が見学します。子どもたちはスポット



ライトを浴び、まるでスターになった気分です。また、総合運動公園で行う秋季大運動会では、町全域より子どもたちが通っている関係上、地域対抗リレーや綱引きなどの競技種目があり、家族も大いに楽しめるようにしています。もちろん、これらの諸行事は、幼稚園だけでは成り立ちません。行事ごとに協力体制が確立されて

「お知らせ版」発行し 共通理解深める



恒例のクリスマスの集いでは親子一緒に憩いの一時を過ごす

いるPTA（谷田部貞雄会長）のチームワークのよさが不可欠となっています。

そのほか、当幼稚園ではマイクロバスによる送迎を行っています。就園前の幼い子どもたちも「あのバスに乗って幼稚園へ行きたい」という憧れを抱いているそうです。また、バスで通園している園児たちも、はじめてのところにけるという大へん喜んでいきます。車内では、年齢の異なる子どもたちが一緒なので、おのずから年上の

子が年下の子の面倒を見るようになり、いたわりのある親切な心も育まれて立派な保育の場となっています。

園児が幼稚園にいる時間が短いため、教師と保護者が手紙などによる連絡が思うようにできない面もあります。そのため、毎週末に「お知らせ版」を発行し、意志の疎通をスムーズになるようにしています。幼稚園と保護者が心を合わせ、同じ目的を持つことで、より質の高い保育をめざしています。

町長の日記帳から



四月の主な動向はつぎのとおりです。

シグナル作戦で事故防止

一日(木)職員人事異動辞令交付

軍恩八郷支部総会

二日(金)郡町村長会

四日(日)塚原地区懇談会

五日(月)石岡市長と道路関係協議

六日(火)東筑波観光果樹組合総会

七日(水)土浦一高入学式

八日(木)東成井小学校入学式

十二日(月)旧議員会総会

十三日(火)傷い軍人会、土地改良

事務統合運営協議会総会

十四日(水)母子福祉会総会

十五日(木)交通安全立哨指導

十六日(金)婦人会、県花弁園芸協会総会

十九日(月)有害鳥獣駆除隊辞令交付式

二十日(火)議会全員協議会

二十一日(水)食生活改善推進員協議会、遺族会、農政連絡会議

二十二日(木)二十三(日)金町道現地調査

二十六日(月)森林組合第一回開設

共販式典

二十七日(火)身体障害者福祉会

二十八日(水)結婚相談員総会

桜井盾夫

交通事故の発生状況は依然として増加傾向にあります。特に県内におけることしの交通事故による死者は四月一日現在、百六十六人にのぼり全国ワースト二位となっています。これは極めて憂慮すべき状況です。交通事故防止をスローガンにした春の交通安全運動では、四月八日と十五日の二回、柿岡下宿の三差路で立哨指導を行いました。参加したのは石岡地区交通安全協会八郷支部と女性ドライバー友の会会員の計四十人。赤、黄、青色の三種の羽根を胸につけ、交通事故防止を呼びかけました。赤は「なくそう

飲酒運転」、黄は「やめよう高速運転」、青は「しめようシートベルト」を意味します。名付けて「シグナル作戦」。一瞬にして尊い命を失う交通事故は、被害者になっても加害者になっても悲惨であり禍根を残します。十分に気をつけたいものです。

フラワーロードSANSUITS

町を花いっぱい

もし皆さんが、道路を通って、道ぞいに美しい花が咲いていたら、どう思うでしょうか。嫌だと思っ人はいないでしょう。町の道路沿いを花で一杯にできたら、どんなにかすばらしいでしょう。それが、フラワーロードづくりの計画です。

町では、「花」と「ふれあい」のふるさとづくり推進事業にもとづき、自然を生かした「豊かさ」とうるおいのある魅力あるまちづくりを目指しています。具体的に



どのような事業内容であるかといいますと、広域農道フルーツライン沿線に、地域の方々の協力により、花苗の植え付けや管理をしています。

実施計画としては、平成三年度四年度、五年度の三か年計画で行い、今年（三年目）にあたりです。最初は四月から五月にかけて、カ

ンナ・コスモス・サルビアを五、四〇〇メートルに渡り植え付けや種まきをします。次に五月から九月にかけて、追肥、草刈りなどを行います。町の小中高生や、婦人団体など、約一、八〇〇名が参加して熱心に植え付けをします。事業費は、一三三万円で町と県で負担しています。

実際の活動としては、主に学校単位で、生徒や教師、父母などが近くの農道沿いに、球根の植え付けや種まきをしていきます。スコップを使つての、慣れない作業は大変ですが、生徒達は手際よくこなしていきま

す。しかし、花づくりは良いことだと、誰もが賛成してくれませんが、自分からすすんで参加してくれる



方は、まだ少ない状況です。確かに、花を植える作業や、夏の暑い時期の草刈りは、大変骨のおれる仕事です。でも、苦勞して咲かせた花は、とても美しいものです。これからは、地域の皆さんひとりひとりが、花を咲かせる努力をしないと、この事業は無駄になってしまいます。皆さん、自分の家の前からでも、一粒の種をまいてみませんか。

そこで、育てるのが比較的簡単なコスモスをまいてみましょう。日当たりと水はけが良ければ土質は選ばず、やせ地でも育つ丈夫な花です。ふつうは四月から五月ごろ種をまきますが、早いものは二、三か月で開花します。七月ごろまいても秋には花が十分楽しめます。

花と緑の楽園

茨城県 フラワーパーク

風さわやか

「バラまつり」開催



「花と緑の楽園」茨城県フラワーパークでは、茨城県の県花でもあり、当園のメインの花でもあるバラにちなみ「バラまつり」を六月二十日まで開催中です。園内では、バラ五百品種、三万株をはじめとする四季おりおりの花木・草花が咲き誇り、ご来園の皆様の目を楽しませてくれます。

期間中は、さまざまなイベントが用意してあります。期間中の土曜日は五十名様、日曜日は百名様に抽選で素敵な鉢バラをプレゼントする「鉢バラプレゼント」。六月五日（土）には、午前十時より「バラとモデルの撮影会」。六月六日（日）

には「バラ人気コンテスト」、バラの手入れや管理方法を知りたい方は、六月十三日（日）午後一時三十分より「バラの手入れ教室」も開催いたします。

また、バラまつりの最終日に当たる六月二十日（日）には「父の日プレゼント」として、「父と子」の入園者先着百組の方に「切りバラ」をプレゼント。

また、午前十一時からと、午後二時からの一日二回「卓上花の作り方」に関する「フラワーデザイン教室」も開催します。なお、開園時間は午前九時～午後五時（入園は四時三十分まで）です。毎週月曜日は休園となりますのでご注意ください。

八郷町の文化財

⑩

時を知らせた鐘

峯寺の梵鐘

町指定

昭和五十一年十二月十四日

所在地 八郷町吉生峯寺山西光院
梵鐘銘によると「重鑄」とある。

これ以前にも梵鐘があり、その寺名を長峯山峯寺と呼び、この当時の戦いで焼失したと思われま

す。現在の梵鐘は、寛政六年（一七九四年）に鈴木八郎兵衛光慶が願主となり、鐘堂梵鐘が再建されました。その募金範囲は現在の八郷内はもちろん、石岡・志筑・真壁など三百九十名。募金額九拾兩二分と記帳が残っております。その後鐘堂は、昭和十年十二月に再建され、平成五年に屋根を銅板に



ふき替えました。

昔は朝の六時を始め、八時・十時・十二時と、夕刻六時まで時を知らせ、地域の人たちに喜ばれていました。

佐久良東雄の自筆

吽俊和尚過去帳

町指定 昭和四十三年三月十五日

所在地 八郷町下林 観音寺

吽俊和尚とは、「佐久良東雄」が二十五歳の頃、下林村観音寺の住職を勤めていた当時の名といわれております。

吽俊和尚自筆の過去帳は、当山過去帳中の第九巻がこれにあたり町指定文化財となったものです。表紙を開くと、その裏面に和尙

の和歌一首が記してあります。「すゑつゐに我もしるさるるこのふみと思えばみるも物うかり

り」天保六年冬十一月十日 法名を記す序に詠める

第二十八世 吽俊

吽俊は九歳の時に当山へ弟子入りし良哉と命名しました。その当時、当山の第二十六世吽暢は隠居



の身でしたが、良哉を見て利発な子である、良哉はやさしいおじい様と肝胆相照しておりました。

吽暢は名のある万葉歌人であったことから、良哉に和歌の道を指導されたといわれています。

良哉は天保六年、二十五歳で当山住職となりました。同年十二月には真鍋の善能寺へ転住しましたが、その時に「早く勤皇の大義を果たしたい。この過去帳を見る度に心が痛む」の意を一首の和歌に記し、観音寺と別れたものと思われま

す。過去帳の中を開くと、天保四年と五年の二年間は、第二十七世住職吽応の代筆とし記帳されております。天保六年正月より、第二十八世住職吽俊と記帳されておりますが、同年八月の吽俊は後僧に当山を任せて、真鍋の善能寺へ転住してまいりますので、それ以後は観音寺と善能寺の両寺の住職を勤め頻繁に往復されたとのことです。

最近気になる病気

老人の大腿骨頸部骨折

石岡市医師会病院

整形外科 玉井健介医師



人口の高齢化に伴い最近、老人の骨折が増えていますが、その代表が脊椎圧迫骨折と大腿骨頸部骨折です。大腿骨の先端は球状にふくらんでおり大腿骨骨頭と呼ばれていますが、その下のくびれた部分が大腿骨頸部であり、下肢のつけ根に位置しています。若い人ではこの部の骨は丈夫で骨折することは少ないのですが、老人では骨のカルシウムが減少して弱くなっているため、転倒などのささいな外傷で比較的簡単に骨折をおこしてしまいます。

頸部骨折には、頸部の先端で骨折するタイプ（内側骨折）と頸部のつけ根で骨折するタイプ（外側骨折）の二つのタイプがあり（頸部の中間で骨折することはまれです）、両者は骨癒合の難易度や合併症の発生率などの点で違いが大きく、治療する上で分けて考えられています。症状は痛みのため起立・歩行が不可能となることで、老人が転倒して動けなくなった場合には大腿骨頸部骨折と考えてはほぼ間違いありません。骨折の診断は受傷の状況や診察所見から容易ですが、エックス線撮影で骨折のタイプ（内側骨折か外側骨折か）、転移（骨折部のズレ）の大きさなどを確認します。

治療は大部分の患者に手術が行われます。老人に手術することを心配される方がいますが、この種の手術は手術時間・出血量などからみて、かなり体力の低下した老人でも耐えられる程度のものであり、手術をして出来るだけ早く動けるようにしてあげることが肺炎・ボケの進行などの生命にかかわる余病の併発を予防するのに最も効果的です。手術は外側骨折や転位の少ない内側骨折では骨ネジなどを使って骨折部を固定します。転位の大きい内側骨折は骨癒合しにくく、たとえ骨癒合しても合併症のため痛みを残すことが多いので、骨折部を人工の骨と交換する人工骨頭置換術が行われます。

わたしの手料理



ミルクくずもち

食生活改善推進員 瀧田 ふく (柿岡)

材料

片栗粉 $\frac{1}{2}$ カップ強 砂糖1カップ 牛乳 $1\frac{1}{2}$ カップ きな粉80g 塩少々

作り方

- ①牛乳、砂糖、片栗粉を片手鍋に入れて溶かし強火にかけ、粘りが出て透き通ってくるまで練る。木じゃくしを持ち上げて、餅のようにのびるようになったら火をとめる。
- ②熱いうちに、水を少々入れたバットに、手早く①を流し込み、手水を使って平らにし、冷やし固める。
- ③固まったら、まな板に移し、適当な大きさに切り、きな粉に塩少々を混ぜ合わせたものを、まぶして盛りあわせる。



おが家GUTS

下林

飯塚 勇 太ちゃん

父 敬一さん 母 美和子さん
平成2年11月26日生まれ(長男)

♥家族からの一言

毎日、外で泥遊びをしたり、おもちゃの自動車に乗ったりするのが、大好きな子です。
明るく元気な子供に育ってほしいと思います。

みどり生き生き

八郷の自然

⑧



旧家の屋敷や神社に多かった櫨が、近年その姿を急激に消している。遠方からでも見えるこの樹の緑は、今がしゆんである。「け」は枝のこと、「や」は多いこと、偉大なこと、櫨とは樹の干様の樹ということだという。

今、櫨は万緑をつけ終わった。毎年のように訪れるホトトギスを待っているのだ。男振りの良いこの樹に、あ的一声、二声が似合う。時に、八郷では珍しいカッコウもこの樹に好意を寄せている様もあるが、樹か鳥かわからないが、どうやら片思いの様である。

古代、櫨はつきの樹と呼ばれた。この樹は白をつくるのに最適だったので名付けられた。穀物を食用とするため製粉、精米機械の未発達な昔、白でつ

く手段は、食生活に欠く事のできない事であった。数千年間、人間の食生活を支えてきた、つく作業も変化し、つきの樹も櫨と変わった。

櫨は材としても王者である。神社仏閣の建築に欠く事はできないし、民家でも櫨材は高級材として珍重された。大黒柱の大部分は櫨である。

おやじの樹、櫨

櫨には、青、赤の二系統の品種があり、春の芽出しの際、遠方でも判別できる。建築には赤が珍重される。まれに玉目と呼ばれる銘木がある。幹を肥大する形成層が玉状に発達する特殊な系統で、樹皮に茸と呼ばれる管状の突起が数多くできる。銘木中の銘木とい

われる玉目櫨は櫨の巨樹が激減した今日では、幻に最も近い樹である。かつて、多くの旧家では大黒柱を毎朝、主婦などが雑巾がけし、べっこう色に磨き上げ、ひそかに家の誇りとしていた。

白に用いられたのは多くは青と呼ばれた系統で、白に加工しやすかったのかも知れない。昭和二十年代の頃まで、どこの村にも白堀り職人がいた。村人の注文に応じ、村の櫨を用立て、注文主や村人の目前で白を仕上げていた。何種類かの斧や手鉋を使い分け、意外に速い手順で白を仕上げていた。村の櫨は年中村人に眺められ、白になっても村人とくらしを共にした。

町文化財保護審議委員 軽部豊

みんなの広場



山崎 藤本尚子 (12)



ラム



柿岡 滝本理恵



山崎 菊池真由美 (10)

私も ひとりと

三 歳になる子供に「上野動物園に連れて行ってあげるね」と言ったら「下野動物園はどこにあるの」と言われました。子供も考えるものですね。広報楽しみにしています。

真家 鶴井みどり (33歳)

春

の桜の美しさ、学校と桜は良く似合います。八郷の学校の桜の中でも、朝日小の桜、園部中の桜は特にみことで、通りすがりに眺めるのが、毎年の楽しみの一つでした。

お名前には桜の字をいただく町長殿故万人に愛される桜の良さは、人一倍お判りになると思いますが、今春の園部中の桜を見て驚いたのは、私だけではありません。多くの人々が、驚き、なげき、あきれいています。昔から、桜切る馬鹿、梅切らぬ馬鹿と言うのに、「なんであんなに桜を切ってしまったのか」「何の為に」「あんな事をさせたのは誰だ」皆、おかしいと言っています。

桜の木は、園部中の卒業生、在校生、

そたうい
こまつみか

柿岡小二年 小松 みか

らくな気持ちで、しっかり書けました。

少年
大志
吉岡佑子

柿岡小五年 吉岡 佑子

用意周到しつかり運筆し、力強く素晴らしいです。

そうです。

桜は古くから、日本人の最も愛する花として親しまれ、大事にされてきました。

今回の枝払いについては、やや行き過ぎの状態も見られますので、今後、これらの取り扱いについては、十分に注意していきたいと存じます。町長

五

月は私の大好きな季節です。それは緑が、一年中で一番美しい時だからです。遠くで聞こえる鳥たちのさえずり、澄んだ空気が、山の中にあると自分が木々と同化してしまうような気がします。これからハイキングなど、とても良いですね。八郷の自然はすばらしいです。

ペンネーム 森の小熊

習字コーナー

評 玄潮会 森 浩 亭

フラワーパークの入園券
とふれあいの森乗り物券が
ペアで当たるよ

広報クイズ 62

3つの答えの中から正解を選び
ハガキに書いて送ってください。

- ①緊急通報システムは何世帯に
設置されているでしょうか？
(A) 30世帯 (B) 27世帯
(C) 25世帯
- ②生涯学習調査の回答者の職業で
一番多かったものは？
(A) 会社員 (B) 農業
(C) 主婦
- ③生涯学習調査の回答率は？
(A) 35.2% (B) 37.3%
(C) 41.5%

【応募の方法】

☆ハガキに広報クイズ62と書き、
答えの記号(例1-A)、住所、氏
名、年齢、世帯主と「私もひとこ
と」へのご意見や広報の感想など
を書いて送ってください。イラスト
やマンガも大歓迎。

☆全問正解者の中から10名に、ペ
アでフラワーパークの入場券とふ
れあいの森の乗り物券をプラスし
てプレゼントします。

☆締切日 平成4年6月15日

☆応募先 〒315-01 八郷町柿岡
2009-3 八郷町役場秘書広聴課

☆当選者の発表 本紙7月号

【広報クイズ60の当選者の発表】

正解は1-A、2-C、3-Aでした。
応募総数56通、正解54通の中ら
次の10名が当選しました。

広瀬勝広(宇治会) 荒木美香(小
見) 深沢よし子(小幡) 藤本亮子
(山崎) 伊東紀江(上林) 佐藤小
代子(下林) 川上智英(大増) 堀
川聖子(柿岡) 滝田恵(山崎) 飯
塚美恵子(下林) 【敬称略】



柿岡 根本夕歌里



柿岡 高橋里美 (11)



半田 中村郁子 (12)

●やさと文芸

短歌	俳句	俚語
ふる里の亡き父の墓にまいる来て今年もこぶしの花に逢いたり 兼業の農家なれども我が息らは農に對する情熱深し 隣り百姓と言われる程に馬鈴薯を植えて菜園賑やかにあり	枝移りして嘸の間近なる 三本の花の盛りの無人駅 菜園を出でずに飛び蝶一つ	かすむ出島の水辺の波に浮かぶ小舟の女男連れ これも緑かね四十年を苦樂たのしく夫婦坂 五十何年苦勞じゃなくて生きた努力が今日の幸
吉田次郎選 真家 長谷川 雅吾 東成井 大和田 利	綿引 鼓峰選 東山崎 小松みき 大増 田村義利 弓弦 萩原久芳	上曾 足立喜一郎 弓弦 雨貝和江 大塚 友部 ゆき江



山また山を乗り越えて、カタク
リの花をみつめました。
奥深い山中にて



「まち」の「話題」で「き」ごと

身近な出来事や地元の話題をおよせください
(連絡先・秘書広聴課内線一二三)

春の叙勲で桜井さん受章

小幡の桜井平左エ門さん(73)が春の叙勲で勲四等瑞宝章を受章しました。桜井さんは元県議会議員(五期)。その間副議長をはじめ多くの要職を務め、地方自治の発展に大きな功績を残されました。「みなさんのお陰でこんな立派な章を

いただくことができました。これからの余生は社会奉仕に捧げたい」と受章の喜びを話していました。桜井さんは現在も茨城県園芸協会々長など農業関係のリーダーとして活躍中です。なお、過去に藍綬褒章と黄綬褒章も受章しています。



グリーンフェア'93いばらき、八郷の日

現在、水戸市千波湖では五月三十日まで、グリーンフェアが開催されています。四月二十五日は八郷の日ということで、県指定文化財の片野排禍ばやしが紹介されました。

当日はうらかな行楽日より、訪れ

た人たちも多く、息のあった熱演に、惜しめない拍手が送られていました。その他にも、フラワーパークのキャンペーンということで、花の球根などが配られ、訪れた方々に喜ばれていました。

結婚成立者に記念品

四月二十八日、農村高齢者センターにおいて、八郷町農業後継者結婚対策協議会総会が開かれました。

この日は、八組の結婚成立者に対して記念品が贈られ、四人の相談員が感謝状

を受けられました。

本会には、今後とも農業後継者のより良い配偶者を確保し、豊かな明るい農家家庭ができるように、大きな期待が寄せられています。



ときめき
ティータイム

高野真理子(細谷・20歳)さん

日曜日は家でのんびりしています。趣味は料理と読書。理想の男性は心が広くて、温かい人。



ありがとう

いばらき

○恋瀬保育所へビデオカセットレコーダー一台

平成4年度恋瀬保育所卒園児

父母一同

○八郷町役場へコピー機

土浦市 鈴木實(弁護士)

ギター文化館、オープン

今年三月から、柴間地内のギター文化館が一般公開されています。

まず、館内に一步入ると、正面には円形で吹き抜けのホールがあり、来館者にギターの演奏を聞かせてくれたり、コンサートなどに貸し出しもしています。そのホールをぐるりと囲んで、銘器展示室・製作工房展示室・セミナー室などがあります。特に銘器展示室には、ギターの歴史



史が一望できるように銘器が展示されており圧巻です。

開館日は毎週土・日曜日、時間は午前十時から午後五時まで、入館料は大人三百円・子供百五十円です。コンサート付きは、五百円増になります。なお、詳しいことは電話番号四六一二四五七までお問い合わせください。

町指定文化財に山桜

ことしも桜の便りがあちこちから聞かれましたが、とりわけ見事な花を咲かせた桜があります。去年十二月に、史跡名勝天然記念物の部で町の文化財に指定された、上青柳地内の山桜です。

この山桜は推定樹齢が二三百年ということで、枝下が約九メートル、幹のま

わりが四・五メートルあります。見上げるような大きな桜の木です。普通、学校の校庭にあるような桜は七十・八十年の寿命だそうです。山桜は桜のなかでも長生きで、何百年と生きるものもあるとか。これからも美しい花をたくさん咲かせて欲しいものです。

小桜地区に地籍調査

平成五年度から、小桜地区の地籍調査事業が行われます。今回実施の区域は、下青柳の一部、青田、辻、菫蒲沢、小野越、仏生寺、中山です。

四月二十八日に、小桜地区公民館において、区長説明会が行われ、役場の登記

課より内容について説明がありました。

地籍調査は、一筆ごとの土地について境界、地番、地目、所有者などを明らかにするものです。皆さん真剣なまなざしで聞いていました。

ご協力をお願いいたします。



「ひとり暮らしのほうがいいことばかりしか耳に入らない。八十三歳の今日まで生ききっている」とは須釜の稲葉さんの話。「写真を撮らせてください」というと「床屋に行って身だしなみを整えてから」との返事。約束の日、稲葉家に向かおうと和服姿で出迎えてくれました。子育てを終え、夫を看病し、いまはひとり暮らしの稲葉さんには寂しさよりも自信と安らぎが漂っていました。ついおしゃべりをして長居すること一時間。筆者は年増好みなのか。(岡)

皆さん初めまして、私が異動したのは四月の初めでした。それ以来何と目まぐるしかったことか。この間やらかした失敗は数知れず。皆に配る記念写真を白黒で撮影したこともあり。ときめきテイ・イータイムの高野さんは、取材に行けなかった私のために、もう一日待っていてくれた優しい方でした。とにかく五月号が出せたことにホッとしています。締め切りがあるって大変ですね。前任者の方ご苦労さまでした。皆さん、これからご指導よろしく願います。

(武)

おいしいお米と 露地野菜を栽培

仏生寺 酒井幸夫さん (31)



ので栽培しやすいそうです。

県道石岡筑波線・不動峠の登り口に家々が点在しています。いかにも温暖で静かなたたずまい。その一画に山を背にした酒井さんの家があります。庭の隅にあるビニールハウスには、水稲の苗が青い芽を出しています。酒井さんは、水稲百四十アールと畑作五十アールを栽培。水稲の品種はコシヒカリとキヌヒカリです。コシヒカリは有名ブランドですが、キヌヒカリのほうが背丈が低く倒伏しにくい

山あいの水田なので区画が小さく耕作するのに手間がかかり、水も冷たく日照時間も少ないせいか十アール当たりの収量は六〜七俵。しかし、お米はおいしく、親せきや知人に振る舞うと大へん喜ばれるとか。おいしいお米は高価格で買ひ入れてもらいたいと、現在の稲作経営のむずかしい一面ものぞかせていました。また、露地野菜の栽培も行っています。作物はホウレン草とシシトウ。出荷先は八郷農協と生協に。

雨よけハウスで ナシの品質向上

山崎 友部敏英さん (31)



生協のほうは契約栽培なので価格も安定しており、これからも力を入れて取り組みたいそうです。仏生寺周辺は辻のイチゴ農家を除き、兼業農家がほとんど。「農作物は生産過剰になると相場が低くなるので思い切った耕作はむずかしい。農業はずっと続けていきますが、ほかのことも考えていきたい」と、農業を続けていく上での不安感もチョッピリ。家族は、酒井さんと両親の三人。目下、お嫁さんを募集中だそうです。

南山崎地区は、平らな農地が広がる中に農家造りの住宅と新しい住宅が点在する田園地帯です。その中にも古そうなナシ畑があり、いま、白い花が咲き乱れています。奥へ進むと農家風の母家がある。そこがナシ栽培をしている友部さんの住宅です。家族構成は友部さん夫婦と四歳になる女の子、両親そして祖父の六人です。そのうち栽培に従事しているのは、友部さんと父親の二人。経営内容はナシ百六十アールと水稲五十アールです。

ことし導入した雨よけハウスもその一つ。これは産地グレードアップ整備事業の一環で、県と町から補助が受けられます。雨よけハウスを整備したのは二十アール。いま、その摘果作業をしています。普通のナシ栽培に比べて半月早く完熟するため、高価格での出荷が期待できるそうです。さらに、剪定、受粉、摘果、出荷時期など、年間を通して仕事の面もうまく配分できるとのこと。

友部家は園部地区でのナシ栽培の元祖だそうで敏英さんで四代目。「高校を卒業して九十年、ナシ栽培のノウハウもようやく分かってきました。栽培の歴史は長いのですが、木が古くなり、いかに世代交代をするかがこれからの課題」と。友部さんには代々受け継がれてきたナシ栽培の自信と誇りが感じられました。

今月号で「優良農業後継者をたずねて」を終わりにいたします。川井孝文、鈴木千代松、長谷川正博、鈴木寿光、酒井幸夫のみなさんは、平成四年度に受彰し、友部敏英さんは平成二年度に受彰しております。これからの活躍を期待いたします。